

生活福祉委員会会議録

平成25年2月4日 13時00分 開 会
13時14分 閉 会

網 走 市 議 会

午後1時00分 開会

○空委員長

御苦勞さまです。生活福祉委員会を開会いたします。

本日の委員会でありますけれども、今臨時会に付託されました議案1件について審査いたします。

なお、審査に入る前に福祉部の関係で人事異動がございましたので、福祉部長から御紹介いただきたいと思ひます。

○酒井福祉部長

私のほうから紹介をさせていただきます。さる1月1日付で人事異動によりまして、福祉部職員に変更ありましたので、遅くなりましたが、ここに紹介をさせていただきます。静湖園長の石川進でございます。よろしくお願ひいたします。

○空委員長

早速静湖園長のほうから御挨拶をお願いいたします。

○石川静湖園長

このたび静湖園長になりました石川です。よろしくお願ひいたします。

○空委員長

それでは静湖園長につきましては退席をいただいてもらって結構です。

(静湖園長退席)

○空委員長

それでは、直ちに議案の審査に入らせていただきます。議案第1号平成24年度網走市一般会計補正予算中、当委員会所管分について説明を願ひます。

○川上社会福祉課長

それでは私のほうから平成24年度一般会計社会福祉総務費補正予算、灯油価格高騰緊急対策事業につきまして御説明を申し上げます。議案資料2ページをごらんいただきたいと思ひます。

補正の理由及び内容でございますが、本事業につきましては、円安で原油の調達コストが上がってきていることに加え、寒波の影響で灯油需要が高まっていることにより、灯油価格が高騰している状況にありますことから、在宅で生活をする所得の少ない世帯に対しまして、暖房用灯油購入費の一部を助成

するための経費を追加して補正するものであります。

事業の内容についてであります。議案資料3ページの灯油価格高騰緊急対策事業概要をごらんいただきたいと思ひます。まず助成内容ですが、1世帯当たり5,000円の灯油購入助成券を交付いたします。

対象世帯につきましては、平成24年度市民税非課税世帯で、福祉施設等への入所や医療機関に長期入院をしている世帯を除き、(1)から(4)の高齢者、障がい者、ひとり親世帯、生活保護費受給の世帯を対象としております。

申請期間につきましては、2月6日から3月22日までとしておりまして、受付窓口は市役所のほか、土曜日、日曜日を除く2月12日から19日までの間、市内15カ所で移動受付会場を開設することとしております。また、灯油券の使用期間は3月31日までとしておりまして、対象世帯数につきましては3,218世帯を見込んでおります。

次に所要経費についてであります。2ページに戻っていただきたいと思ひます。需用費から扶助費までの合計1,723万3,000円を追加補正するものでありまして、財源につきましては一般財源であります。

以上でございます。

○空委員長

ただいま、提出案件につきまして御説明いただきました。さっそく審査をいただきたいと思ひます。

御意見はございますか。

○松浦委員

私ども共産党議員団も1月の下旬に市長宛に福祉灯油の実施を求める要請を行ったところでありますけれども、まさに、そういう点では非常にいい政策を実施するというふうに考えております。そこで何点か伺っていきたくと思ひますけれども、一つには一世帯あたり5,000円分の灯油券を交付することでありまして、5,000円という算出の根拠を教えてくださいたいと思ひます。

○川上社会福祉課長

5,000円の根拠ということでございますけれど

も、現在、灯油の平均価格は2月1日現在で108円となっておりまして、5,000円で割り返しますと50L弱となりまして18Lの携行缶で3回弱と少ない額ではありますけれども、近隣の市の実施状況、これも考慮しまして、前回実施しました平成22年度と同額の5,000円と考えております。

なお近隣市の実施状況でございますけれども、釧路市、北見市、根室市は今のところ実施予定はないということでございますけれども、北見市、根室市におきましては、このあと、もし実施することになっても5,000円ということでございます。それから帯広市では灯油販売業者に協力をいただきまして、対象世帯に給油するときは、1Lあたり3円の値引きをしていただいているということで、だいたい灯油使用料が1,300Lから1,500Lということでございますので、4,500円かそれぐらいのことになるかと思っております。その他紋別市につきましては、9,000円助成するというお話をお話を聞いております。

○松浦委員

大変よくわかりました。多分全道的にもこれから実施する自治体がふえてくるのだろうというふうに思います。2007年、2008年と2年連続でやったのですけれども、特に2008年は国が相当積極的に実施したということもありますので、私どもとしましては、党としてもいま、国や道に申し入れをしているところがございますけれども、もっと地方自治体を支援してほしいということで、行政としてもですね、国や道に働きかける必要があるのだろうと私は感じているところでありますが、その辺のお考えはどうなのでしょう。

○川上社会福祉課長

道からの助成ということでございますけれども、現在、北海道のほうで助成の予定はということで確認はいたしておりますけれども、今の段階では北海道としては何も決まっていないということで、現在、情報を収集している段階ということで、実施することに決まったら、すぐ連絡をいただくということでお話しをいただいております、事務レベルではそういうことで、働きかけているところでございます。

○松浦委員

わかりました。それでこの対象世帯が3,218世帯ということでありまして、この対象世帯に対する周知の方法と申しますか、いろいろな方法があると思っておりますけれども、今回どういった方法をとられるのかお伺いいたします。

○川上社会福祉課長

周知の方法ということでございますけれども、対象世帯と思われる世帯に対しましては、このあと補正予算を御承認いただいたあとですね、それぞれ実施内容のチラシと申請書を送付したいというふうに考えております。

それから全体に対する周知でございますけれども、新聞の折り込み、それから市のホームページ等を通じて行いたいというふうに考えております。

○松浦委員

ということは対象世帯に対して郵送するということになるというふうに、これは前回2008年もそうだったと思うのですけれども、そういうことで確認してよろしいでしょうか。

○川上社会福祉課長

そのとおり対象世帯に郵送するというので考えております。

○松浦委員

わかりました。それで今回の灯油価格の高騰というのは、2007年、2008年と同様に価格が上昇した大きな要因として投機マネーというのがあって、本来こういったところに投機マネーが参入してくることで、問題だというふうに思うのですけれども、現実にはそうなっている。それに加えてですね、安倍内閣がインフレ政策をとるというのは政策を掲げの中で、結果としては円安という形になる。その中で輸入製品が大幅に結果として上がるというふうになっているわけだと思います。

それにプラスして、メーカーのいわば便乗と言われても仕方がないような、本来もっと備蓄があるはずだと思うのですけれども値上がりをしてきている。そこで苦しむのは小売業者なのですけれども、そういう点では前回の2007年、2008年とはまた違った形の、円安というのが加わって、大変な状況にあ

るというふうに思います。いずれにしても、こういう中で市として、十分な助成とはならないですけども、対象となります生活困窮、生活弱者といわれている世帯に対してのこういった支援をするということについては、私どもとしては評価したいというふうに思っております。この補正予算については、賛成ということであります。

○空委員長

他にございますか。

○古都委員

5,000円という中で暖房器具に対して灯油を使わない世帯、たとえば薪ストーブですとかオール電化ですとか、市で助成しているペレットストーブですとか、いろいろあると思いますけれども、そういう世帯に対しては何かされているのでしょうか。

○川上社会福祉課長

今回はあくまでも灯油高騰ということでの取り組みでございまして、ほかのオール電化だとかそういうところの考えはございません。

○古都委員

年齢等では対象になるけれども、灯油を使わない世帯というのを把握した上で、この3,218世帯なのでしょうか。

○川上社会福祉課長

対象世帯と思われる方ということで数字を出していますけれども、住民基本台帳上で高齢者だろうという数字を出していますので、個々の状況を把握しておりませんので、この中から灯油を利用していない家庭ですとか、そういう部分では世帯数は減ってくるというふうに考えています。

○古都委員

たとえば薪ストーブ等で使わない世帯が申請をして、それを親族等誰かにそれをあげる事例もないとは限らないと思いますが、それに対して何か考えるところはございますでしょうか。

○川上社会福祉課長

これは灯油を利用しているということで申請をいただきますので、そこまで確認できないという状況ではありますが、そこは申請する方の良心に任せるしかないのかなというふうに考えております。

○古都委員

そうしますと帯広でやっているように、業者に協力してもらった上で3円引きとかいう形にすると、そういういった部分が防げると思うのですけれども、5,000円等調べた中でそういう部分もあった中で、なぜ帯広と同じような方式を取らなかったのか。

○川上社会福祉課長

帯広市につきましては、毎年こういうことで、実施しているということでございまして、今回は緊急ということでもありますので、その辺は御理解をいただきたいと思います。

○古都委員

わかりました。

○空委員長

他にございますか。

なければ、今議件であります平成24年度網走市一般会計補正予算中当委員会所管分について、全会一致をもちまして原案可決すべきものと決定いたしますがよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○空委員長

では、原案可決すべきものであると決定いたします。

次にその他でございますけれども、理事者側でなにかありますか。

(「ありません」の声あり)

○空委員長

委員からなにかありますか。

(「なし」の声あり)

○空委員長

なければ以上をもちまして、生活福祉委員会を終了いたします。

午後1時14分 閉会